

(公社) 高知県理学療法士協会 令和2年度 第4回 理事会 議事録 (要約)

日時：令和2年12月9日(水) 18:45～20:45

場所：Web会議、県士会事務室レジデンスノナミ 107号室

出席者：会長；宮本

監事；山田・徳平

理事；大畑・小笠原・山崎・和田・八坂・東・井上

事務室長；山本

部長；総務(岡部)・財務(谷脇)・厚生(相原)

書記；奥田

<議題>

1. 次年度(令和3年度)予算編成の方針について(宮本会長)

次年度において今年度同様リモートによる活動が中心となると考えられる。リモート活動による経費に関しては、コロナを見通した次年度の予算編成とすることが審議され決定された。

2. 市町村単位の支部化について(宮本会長)

日本理学療法士協会として、市町村単位で組織を作っていく方向性であるが、高知県の規模で考えると機器の準備等が必要であり、多大な財政負担が考えられる。日本理学療法士協会としては、医師会のように群の医師会と市の医師会のような形をとっていき、医師会との連携をこれまで以上に取っていくことを望んでいる。本協会としては、今後更に検討をおこない決定していく方向となった。

3. 本年度の本県協会会費の減免について(宮本会長)

今年度のコロナによる事業遂行状況の結果を踏まえ、年会費に対しての減免について審議された。コロナ禍の設備投資が必要な経費を除いた上、年会費を減免することが決定された。

4. 2020年度協会賞の推薦について(井上理事)

日本理学療法士協会より2020年度の協会賞推薦者についての打診があり、本協会からは理事の山崎裕司 会員を候補としてあげることが審議の上決定された。

5. 令和2年度新年交流会のオンライン開催について(相原厚生部長)

今年度の新年交流会はコロナの影響により中止が検討されていたが、オンラインで開催する提案がなされ、審議の上承認された。

6. 会員の入会・復会・休会・退会について(10、11月分：岡部総務部)

以下のように申請があり、審議の上承認された。

10月

入会：2名、復会：なし、休会：1名、退会：1名、育児休暇割引：1名

会員数 在会 1,460名 休会 166名 計 1,626名(令和2年10月30日時点)(入会手続き中：6名、入会手続き中(未納)：1名、理事会承認待：1名)

11月

入会：4名、復会：1名、休会：2名、退会：3名、育児休暇割引：なし

会員数 在会 1,459名 休会 167名 計 1,626名(令和2年11月30日時点)(入会手続き中：8名、理事会承認待：1名)

7. 理学療法士講習会・講師料について（八坂理事）

現在の本協会の講師料（PT講習会）は、基準受講費が一日3,000円と規定（基本編の場合）されている。そのため、県内会員のみで構成するPT講習会については、講師料を本協会の基準で算定されているため、収支バランスが保てず、余剰金が多く発生する状況となる。そこで、本協会主催のPT講習会の講師料については、県内外の講師を問わず、県外講師基準に準じる設定案が提案され、審議の上承認された。

8. 対面研修・実地要件について（八坂理事）

今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、研修会等の事業はすべてリモートにて開催されている。コロナ禍における研修開催指針は日理協でも提示されているが、日理協の開催指針は変更のタイミングが遅く、高知の現状と合わないケースが生じている。そのため、高知県独自のルールを制定する必要があると提案され、審議の結果、今後運営会議で検討後ガイドラインを作成していくことが決定された。

9. 四国理学療法士学会 50周年記念事業 記念祝賀会について（八坂理事）

四国理学療法士学会 50周年記念祝賀会の日程が決定されており、以下の日時で行うことが報告された。

日時：2022年11月26日（土）、場所：ホテルクレメントとくしま

10. 令和3年高知龍馬リレーマラソンについて（井上理事）

今年度の龍馬マラソン中止の代替案として令和3年2月21日に龍馬リレーマラソンが開催されることが決定しており、本協会に対し協力依頼（理学療法士3～4名）があった。大会規模は、リレーマラソン選手最大1050人（国内選手）、車椅子選手50人、子供50人、よさこいチーム10チーム（300人程度）、観客1500人、大会スタッフを合わせ最大3300人程度が想定されていることが報告され、審議の上承認された。

11. 教育部（八坂理事）

今年度はZoomでの新人発表を行う予定であるが参加人数の減少が考えられるため、参加の協力をお願いしたい旨が報告された。

以上